

こおろぎ

発行日 2006年9月1日 No.163
発行元 株式会社
オリジン・コーポレーション
代表取締役：杉井保之
〒426-0044 静岡県藤枝市大東町777-1
TEL 054-636-4300 FAX 054-636-6187
E-mail origin@ck.tnc.ne.jp
URL <http://www.origin-co.com>

父性愛

昔、「兄妹」という本を読みました。子どもの頃のことなので、確かな内容は覚えていませんが、次のような話だったと思います。

戦後、両親を失った兄妹がいました。二人は仲の良い兄妹で、兄は幼い妹を養うために懸命に農家の手伝いをして働きましたが、二人の生活はとても貧しいものでした。それでも二人は、助け合って仲良く暮らしていました。

数年後、義務教育を終えた妹は、仕事を求めて一人東京に出て行きます。しかし、いろいろな出来事の末、ついには水商売に身を落とし、身体を壊して故郷へ戻ることとなります。

今の日本ならともかく、真っ赤な口紅にくわえタバコの彼女を見る故郷の人達の目は、とても冷ややかなものでした。懐かしい故郷でしたが、そこに彼女を受け入れてくれる人はいませんでした。

皆さんがこの妹の兄なら、どうされるでしょうか？

もしかしたら、村の人の目から妹をかばおうとするかもしれませんが、村人に「元の妹に直させるから、昔のように付き合っただけで欲しい」とお願いするかもしれません。

しかし、この兄は違いました。

あれほど、かわいがっていた妹に対して、誰よりも冷たく、厳しい扱いをしたのです。

最初は、その対応を「当然だ」と見ていた村人も、兄の扱いがあまりにひどいため、徐々に「あれはやり過ぎだ」という声が上がります。それでも兄は妹への対応を一向に変えません。ついには村の人達が妹を守るようになり、兄と口をきく者は一人もいなくなってこの物語は終わります。

私がこの物語を読んだのは40年近くも前のことですが、読み終えたとき「何という優しさがあるものだ！」と驚いたことを今でも覚えています。

果たしてこうした優しさが、今日の日本にあるでしょうか？

例えば、自分の子どもが万引きをしたとしましょう。そのときに子どもの手を引いて警察に行く父親がどれだけいるでしょうか？

私を知る限りでは、「何でそんなことをしたんだ？」と及び腰で声を掛けるか、「あいつはダメだ！」と逆切れして、子どもと向かい合わない父親が多い気がします。

こうした父性の減少は、父親だけのことではありません。管理職の中にも確実に進行していると私は思います。部下に嫌われたり、反発されることを恐れて、指導することや注意すること、向かい合うことから逃げている人が増えていると思うのです。それは「冷たさ」や「弱さ」であって、「優しさ」ではないと思うのです。

もちろん私は、怒鳴ったり、暴力を振るうことを推奨しているわけではありません。ただ、どんなに男女同権になっても、父親の私が言う言葉と、妻が言う言葉では、その差は明らかです。それなら本当に言わなければいけないことは私が言い、妻は優しい母親（母性）として子どもとかかわってくれたら良いと私は思うのです。

父性とは、自分にとって損であっても、大切なものを守り抜く基準（愛情）のように私は思うのです。

今月の言葉が変わりました。

「今月の言葉」が、今月から変わりました。今月の文字を書いたのは、静岡在住の詩人「せい」です。

せい君は、現在29歳、詩集「出会ってくれて、ありがとう」の著者で、中1のころから吃音で苦しみました。友人の自殺をきっかけに東南アジアの一人旅に出て、環境問題、不登校の子ども達の教育に携わる。その後、「世の中もっと素直にしたい」との思いから、路上で詩を書き始めました。彼の文字を、是非、楽しみにしてください。

興味のある方は、<http://www.sei-world.com>をご覧ください。

人生の損得勘定

先日、日曜出勤してくれた社員さん達に差し入れをしながら、次のような話をしました。

「今日は、家族との時間を割いて、日曜出勤してくれたわけですが、その分の元をとったのでしょうか？ 人は誰も『良い人生にしたい』『豊かな人生にしたい』と願っていますが、年月を重ねるごとに人生が豊かになっていく人と、歳を重ねるごとに疲れていく人がいるようです。その差は、今日一日働いて、その日の労働の対価を得ることだけ考えている人か、少しでも人生の階段を上っていかうと考えている人かの差にあると思います。

先日の暑い日、みんなで建物の窓を掃除しましたが、ある社員さんが『外側の掃除は水を使って涼しいけれど、建物の中の人は窓を閉め切ったままで大変だなぁ』と気づきました。こうしたことに気づいたら、建物内の掃除を買って出たら良いと思います。子どもの頃のように『今だけのこと』しか考えられない人には、外側のほうが楽で『得』だと思えるかもしれませんが、人生を上っていかうと思っている人にとっては、人が嫌がる内側を掃除したほうが『よくやってくれた』と感謝されて『得』だと思えるのです。

こう言うと、人が見ているときだけ内側の掃除する人がいるかもしれませんが、それは『損』だから止めておいたほうが良いです。そうした行動は必ずバレます。長い目で見たらセコイ人間やズルイ人間が人に認められ、人から信頼されることはないのです。

損得を考えるのなら、『自分の人生にとってどちらが得か？』を考えなければいけません。そうでないと今だけの楽を取って、いつまでたっても良くなならない人生を送ることになってしまいます。せっかくオリジンで働くのなら、是非、一日一日を大切に人生の階段を上っていかうとください」

私の会社は、社員さんが幸せ（良い人生）になることを目的にしています。しかし、どんなに私がそれを願っても、社員さんを幸せにすることは出来ません。一人ひとりが、自分の階段を上っていかうしかないのです。だから、今日を大切にしてほしいと思うのです。

ところで皆さんは、どんなときに「損だ！」と思われませんか？ もしかしら、そこが人生を豊かにするチャンスかもしれませんよ！

今月の活動情報

活動を早く知りたい方は、ホームページで、

- 9/2(土) 島田建設的な生き方を学ぶ会 (オリジン)
- 9/2~3 日本を美しくする会(全国大会) (仙台)
- 9/8~9 「マネージメント・ゲーム」 (静岡情報産業協会)
- 9/14(木) 沼津建設的な生き方を学ぶ会 (原地区センター)
- 9/14(木) 沼津経営塾 (沼津市民文化センター)
- 9/15(金) 「素敵な子どもを育てるために」 (菊川市立岳洋中学校)
- 9/16(土) 「幸せに生きる秘訣」 (グランシップ静岡)
- 9/17(日) 「子どもたちに伝えたいこと」 (平成教育一揆連絡会)
- 9/17~18 東京経営塾「マネージメント・ゲーム」(田町・コネクト)
- 9/19(火) 浜松建設的な生き方を学ぶ会 (京丸園)
- 9/20(水) 東京建設的な生き方を学ぶ会 (田町・コネクト)
- 9/21(木) 東京掃除に学ぶ会 (東京都新宿)
- 9/21(木) 東京経営塾 (田町・コネクト)
- 9/22~26 前期CLトレーニング (オリジン山中湖研修所)
- 9/25(月) 山中湖建設的な生き方を学ぶ会 (安心サービス)
- 9/26(火) 南アルプス建設的な生き方を学ぶ会
- 9/30~10/1 経営塾 (オリジン)